

令和5年3月22日

保護者の皆様

江南市立西部中学校 校長 千田 憲義

新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について

陽春の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本校の教育活動推進のためご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、見出しのことについて、令和5年3月17日付で文部科学省並びに令和5年3月20日付で愛知県教育委員会から通知があり、江南市教育委員会からは、それを受け、保護者の皆様に対し別紙のとおり取り扱う旨、周知されました。

つきましては、本校の学習活動の対応について、下記の通り実施してまいりますので、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

記

1 感染リスクの比較的高い学習活動について

【各教科等共通】

児童生徒が対面形式となるグループワーク等につきましては、気候上可能な限り、2方向の窓を開けて常時換気を行うとともに、少人数グループで実施し、大声での会話を控えることにします。

一斉に大きな声で話す活動については、気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて常時換気を行うとともに、近距離で向き合っの発声は控えます。

【理科】

児童生徒がグループで行う実験や観察については、気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて常時換気を行うとともに、少人数のグループで実施し、大声での会話を控えることにします。

【音楽】

児童生徒が行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の演奏については、教室の構造や周囲の状況も踏まえた上で、気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて常時換気を行うとともに、人と人との距離を確保し、原則、向かい合っの歌唱は控えることにします。

【図画工作、美術】

児童生徒が行う共同制作等の表現や鑑賞の活動については、気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて常時換気を行うとともに、少人数のグループで実施し、大声での会話を控えることにします。

【家庭、技術・家庭】

児童生徒がグループで行う調理実習については、気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて常時換気を行うとともに、少人数のグループで実施し、大声での会話を控えることにします。試食の際は、大声での会話を控え、座席を

向かい合わせにしない。また、向かい合わせにする場合は対面の座席間に一定の距離を確保するなどの措置を講じます。

【体育、保健体育】

児童生徒が密集する運動や組み合ったり接触したりする運動については、屋内で実施する場合は、気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて常時換気を行います。また、大声での発声を控えるとともに、見学や休憩時等は触れ合わない程度の距離を確保し、大声での会話や発声を控えることとします。

2 給食等の食事をとる場面について

給食の場面については、江南市教育委員会からの周知を受けて対応しますが、引き続き、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、会食に当たっては、飛沫を飛ばさないよう注意していきます。また、座席の配置については、対面での距離(1 m程度)が十分確保できない場合は、当面、現状の形態で実施します。

3 授業時の教職員のマスクの着用について

基本的には、教職員のマスクの着用は不要ではありますが、授業時では、児童生徒に対して、大きな声で説明をする場面も多く、時に飛沫を飛ばすことが考えられることから、職務の特殊性を鑑み、状況に応じてマスクの着用をすることもあります。教職員がマスクを着用しているから、児童生徒もマスクを外せないということではないということをご理解ください。

4 その他

【登下校時】

屋外であることから、とくにマスクの着用を求めませんが、近距離の大声での会話は控えることとします。

【部活動】

基本的にマスクを外して行いますが、内容によっては、各顧問の指示に従いながら、着用をして活動をすることがあります。